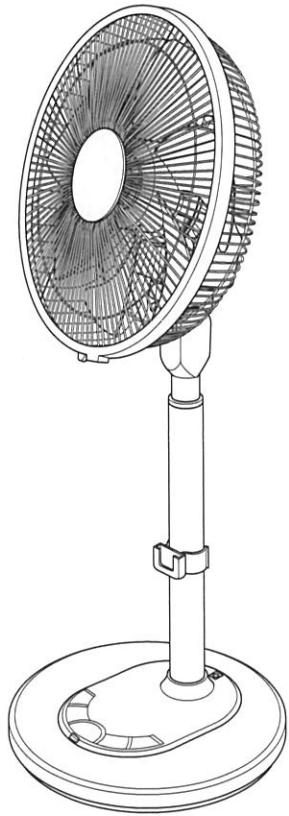


siroca エコリビング扇風機

SLS-1712

取扱説明書



このたびは siroca エコリビング扇風機 SLS-1712 をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

お読みになったあとは、手元に置いてご使用ください。

※ 本書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

もくじ

- ◆ 安全上のご注意 p.2
- ◆ 各部の名称 p.4

お使いになる前に

- ◆ 組み立て方 p.6
 - 支柱をベースに取り付ける p.6
 - ガード・羽根を取り付ける p.7
- ◆ 使い方 p.8
 - 風量を調節する p.9
 - 運転モードを切り替える p.9
 - 首振り運転にする p.9
 - 切タイマーをセットする p.10
 - 入タイマーをセットする p.10
 - ハ°ロットラソ°を消して運転する p.10
 - 風向きを調節する p.11
 - 高さを調節する p.11
- ◆ 使い終わったら p.11

扇風機の使い方

- ◆ お手入れと保管について p.12
 - 各パーツの取り外し方 p.12
 - お手入れ p.13
 - 保管方法 p.13
- ◆ 故障かなと思ったら p.14
- ◆ 長期使用製品安全表示制度
に基づく本体表示 p.14
- ◆ アフターサービスと保証書 p.15
- ◆ 仕様 p.15

ご愛用の手引き

この製品は家庭用です。
他の目的には使用しないでください。

安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。ご使用になる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

●表示の説明



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合、障害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

●図記号の説明



() 禁止（してはいけない内容）を示します。



() 強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

お使いになる前に



警告



絶対に分解したり修理や改造を行わない

発火・感電・けがの原因になります。

修理は、お買い上げの販売店または弊社サポートセンター（03-5413-6125）にご相談ください。



本体を水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電の恐れがあります。



子どもだけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない

やけど・感電・ケガをする恐れがあります。



包装用ポリ袋は子どもの手の届かない場所に保管する

誤って顔にかぶったり、首に巻きついたりして窒息し、死亡の原因になります。



製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を停止する

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・ケガなどの恐れがあります。

＜異常・故障例＞

- ・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
- ・電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
- ・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
- ・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいかする

など

上記のような場合は、すぐに使用を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターに点検・修理を依頼してください。



ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電・ケガをする恐れがあります。

ぬれ手禁止



定格 15A・交流 100V のコンセントを単独で使用する

たこ足配線などで他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して、発火・火災・感電・故障の原因になります。



AC アダプターをなめさせない

子どもが誤ってなめないように注意してください。

感電・けがの原因になります。



AC アダプターは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。



電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

禁止



AC アダプターを抜くときは、電源コードを持たずに必ず AC アダプターを持って引き抜く

感電やショートによる発火を防ぎます。



AC アダプターにほこりが付着している場合は、乾いた布でよくふき取る

AC アダプターにほこりがたまると、湿気などで絶縁状態になり、火災の原因となります。



電源コード・AC アダプターを破損するようなことはしない

電源コードや AC アダプターを以下のような状態で使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

傷つける、加工する、無理に曲げる、熱器具に近づける、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、挟み込むなど

⚠ 警告

◆ 羽根・ガードについて ◆



羽根・ガードをつけずに高さ調節ネジを
ゆるめたり、運転を開始しない
モーター部が飛び出してけがをする原因になります。



組み立てる前に支柱を立てたり、AC アダ
プターを差し込んだりしない
ショート・感電・けがの原因になります。



ガードの中や可動部へ指などを入れない
重大なけがをする原因になります。特に子どもには注意して
ください。



使用中にガードを持って、上下左右に風向
きを変えない
羽根がガードにあたる場合があり、けがの原因になります。

お使いになる前に

⚠ 注意



使用後しばらくは、モーター軸に直接触れ
ない
高温のため、やけどの原因になります。



本体のすきまにピンや針金などを入れない
本体内部に入り、ショートや故障の原因になります。



以下の場所では使用しない
感電やショート、火災や爆発の原因になります。また、
事故・故障の原因になります。
火気の近く、水しぶきのかかるところ、高温多湿になるところ、油や油煙が発生するところ、引火性のもの（ガソリン、
ベンジン、シンナーなど）の近くなど



カーテンなどの障害物の周辺や不安定な
場所では使用しない
転倒し、羽根破損・けがの原因になります。



風を長時間、身体に当てない
脱水症状を引き起こす原因になります。子どもやお年寄り、
病気の方はご注意ください。



本製品を絶対に業務用に使用しない
本製品は一般家庭用です。業務用に使用すると無理な負担
かかり、火災・故障の原因になります。



掃除用、整髪用、殺虫剤などのスプレー
を吹き付けない
変質により破損して、けが・事故の原因になります。



本体を移動するときは引きずらない
床面や畳に傷がつく原因になります。



ガードに髪などを近づけない
巻き込まれてけがをする恐れがあります。



お手入れは冷えてから行う
モーター軸の高温部に触れ、やけどの恐れがあります。



丈夫で水平な床面におく
不安定なところに置くと、転倒してけがをする恐れがあり
ます。



市販の保護ネットを取り付ける時は、たるみ
がないようにする
たるみがあるとガードに吸い込まれ、羽根の破損・けがの
原因になります。



本体に異常な振動が発生した場合は、使用
を中止する
羽根やガードが外れたり、落下によりけがをする原因に
なります。



プラグを抜く

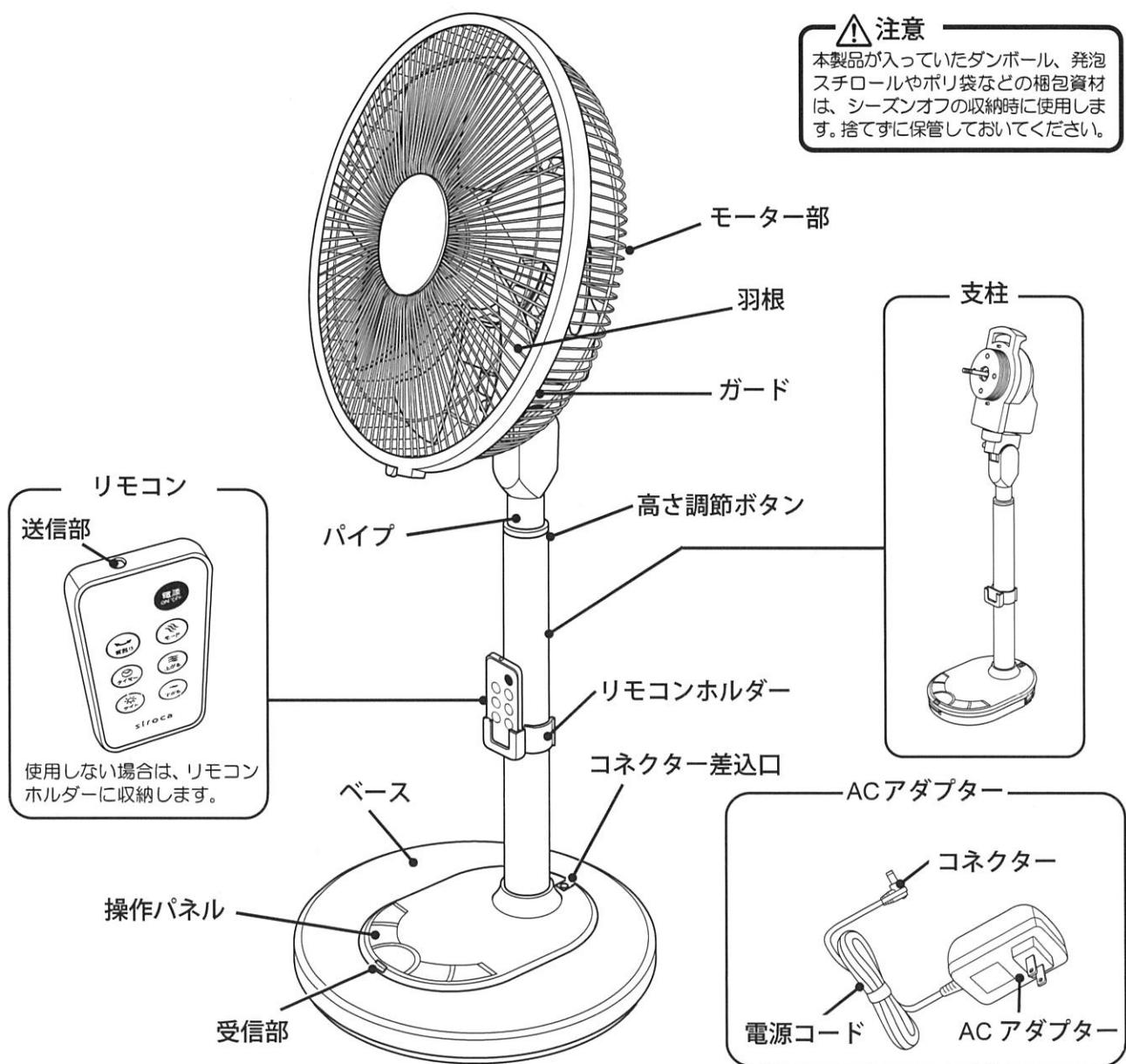
使用時以外は AC アダプターをコンセントか
ら抜く
使用後は必ず AC アダプターをコンセントから抜いてください。外出するときや長期間使用しないときは、AC アダプタ
ーを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感
電・漏電火災の原因になります。



電池の取り扱いには十分注意する
使い方を誤ると、発熱や破損、けが・やけど・感電の原因に
なります。
・ボタン電池 CR2025 以外を使用しない
・十と一を逆にして使用しない
・充電・分解・加熱しない
・火の中に入れない
・子どもの手の届くところに置かない
・子どもがなめたり飲み込んだりしないよう注意する
など

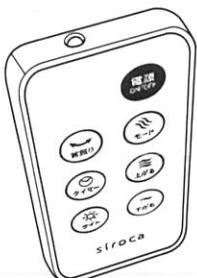
各部の名称

お使いになる前に



◆付属品◆

リモコン



ボタン電池CR2025×1個

電池の取り替え方

1. リモコンの裏側を上にし、電池ケースをスライドさせて取り出します。
2. ボタン電池 CR2025 を十極を上に向けて電池ケースにセットし、電池ケースをリモコンに戻します。

リモコンの操作方法

リモコンの送信部を操作パネルの受信部に向けて、お好みのボタンを押します。
※リモコンの使用できる範囲は約3mです。

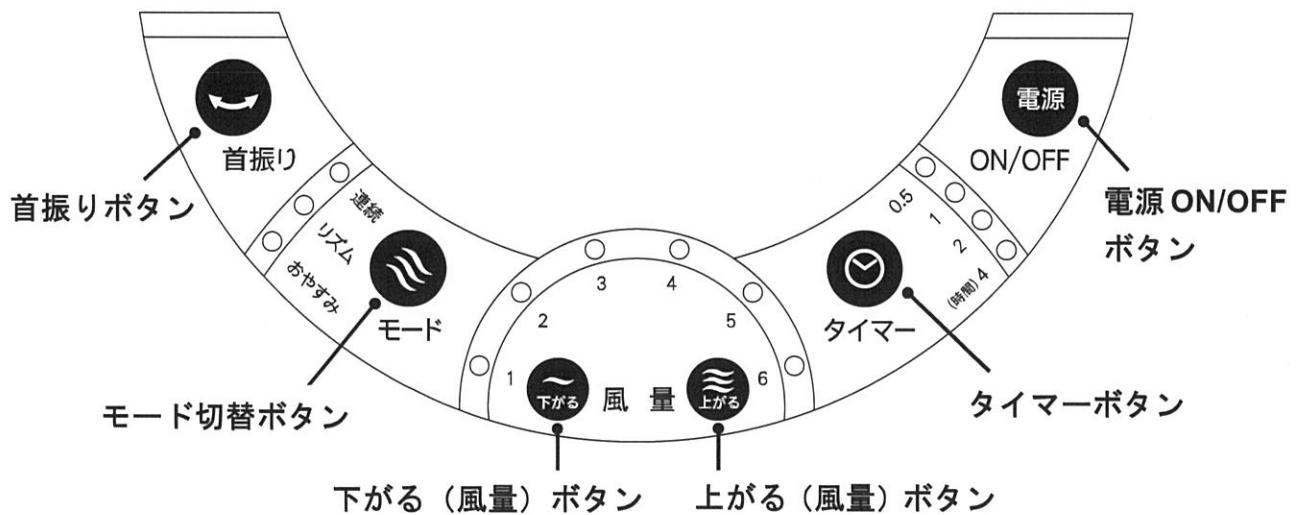
注意

- ・リモコンの送信部に傷をつけないでください。
- ・リモコンのボタンを同時に2つ以上押さないでください。

※以下のようないふれではリモコンの操作ができないことがあります。

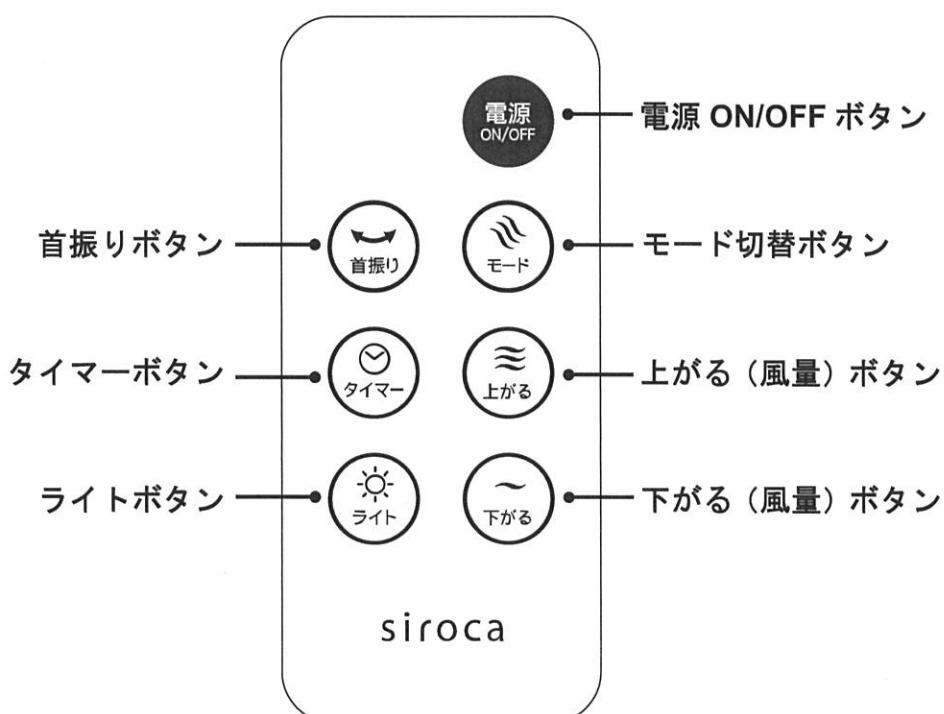
- ・本体の受信部とリモコンの間に障害物（羽根・ガード含む）がある所
- ・インバーター照明器具、電子瞬時点灯照明器具を使用している所
- ・本体の受信部に直射日光などの強い光が当たっている所

操作パネル



お使いになる前に

リモコン



組み立て方

⚠ 警告



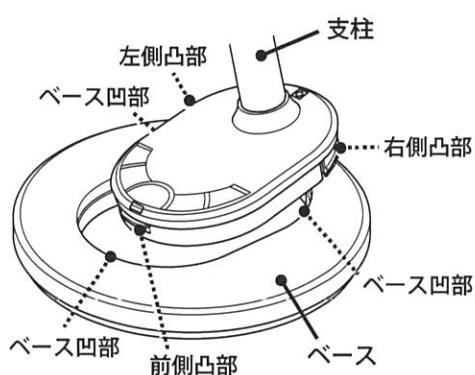
羽根・ガードをつけずに高さ調節ボタンを
押したり、運転を開始しない
モーター部が飛び出してけがをする原因になります。



組み立てる前に支柱を立てない
不安定なため転倒し、ショート・感電・けがをする原因に
なります。

支柱をベースに取り付ける

1. 支柱の凸部をベースの凹部に合わせる

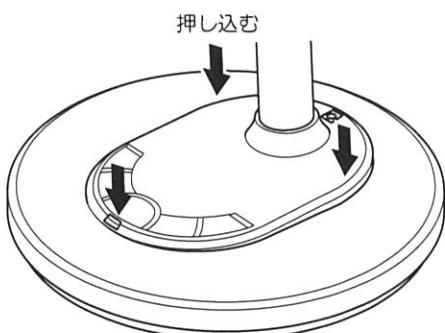


平らな安定した場所にベースを置き、支柱の前側と後ろ側の左右にある3ヶ所の凸部を、ベースの3ヶ所の凹部に合わせます。

⚠ 注意

- ◆ 本体は安定した平らな場所においてください。不安定な場所に置くと、転倒してけがをする恐れがあります。
- ◆ 支柱にある3ヶ所の凸部とベースにある3ヶ所の凹部の位置は、きちんと合わせてください。向きを逆にすると、支柱を固定することができません。

2. 支柱をベースに押し込んで固定する



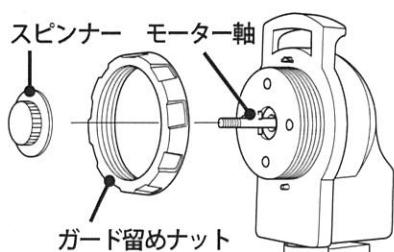
支柱の3ヶ所の凸部をカチッと音がするまで押し込み、ベースにしっかりと固定します。

⚠ 注意

- 支柱はしっかりと押し込み、ベースに固定されていることを確認してください。きちんと固定されていないと、支柱を持ち上げた際にベースから外れて、けがの原因になります。

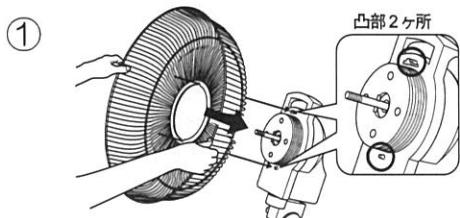
ガード・羽根を取り付ける

1. モーター軸から、スピナーナー・ガード留めナットを外す



モーター軸に取り付けてあるスピナーナー・ガード留めナットを外します。

2. 後ガードをモーター部に取り付ける



②



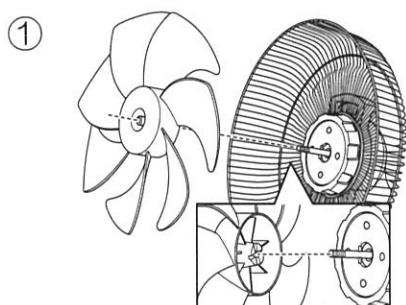
注意

ガード留めナットは確実にしっかりと固定してください。ガードが外れて、けがの原因になります。

後ガードの2ヶ所の丸穴をモーター部の凸部2ヶ所に合わせて差し込みます。

片手で後ガードを押さえながら、モーター軸にガード留めナットを差し込み、右方向に回してしっかりと固定します。

3. 羽根を取り付ける



②



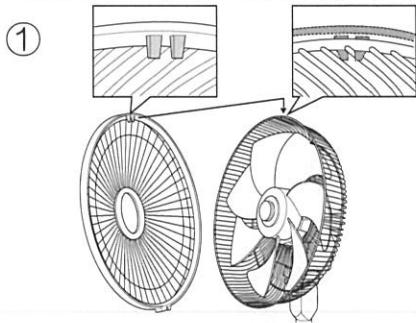
注意

スピナーナーは確実にしっかりと固定してください。羽根が外れて、けがの原因になります。

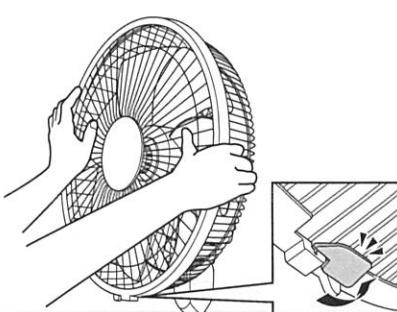
モーター軸の回り止めピンと羽根裏側の凹部の向きを合わせて、羽根をモーター軸の奥まで差し込みます。

片手で羽根を押さえながら、モーター軸にスピナーナーを差し込み、左方向に回してしっかりと固定します。

4. 前ガードを取り付ける



②



注意

前ガードのツメを確実に後ガードにはめ込んでください。ガードが外れて、けがの原因になります。

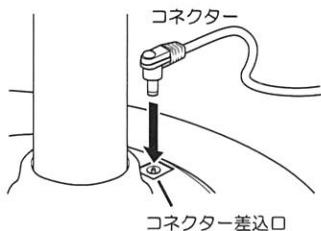
前ガードをクリップ部が下になるよう持ち、上部のツメを後ガードの上部に合わせます。

上下左右にあるツメ部分を押してしっかりとはめ込み、前ガード下部にあるクリップで後ガードに固定します。

使い方

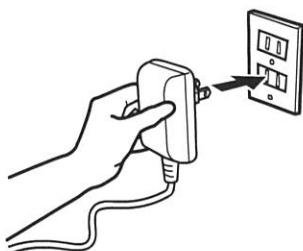
1. ACアダプターのコネクターを本体に差し込む

ACアダプターのコネクターを本体のコネクター差込口に差し込みます。



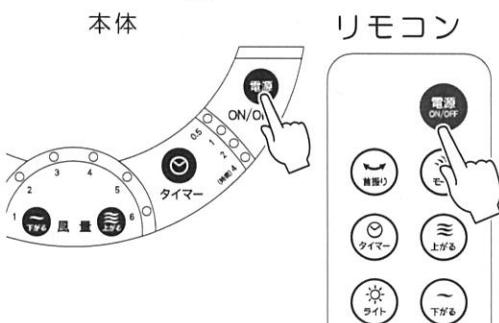
2. ACアダプターをコンセントに差し込む

ACアダプターを持ってコンセントに差し込みます。



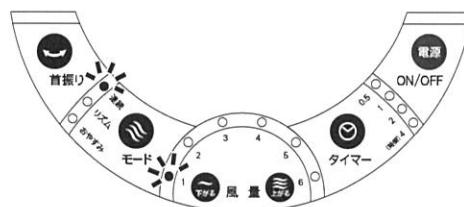
3. 本体の電源またはリモコンの電源を押して、運転を開始する

扇風機の使い方



電源または電源を押します。運転が開始します。

※ 初期状態では、風量「1」／「連続」モードで運転します。
操作パネルの風量「1」とモード「連続」のパイロットランプが点灯します。



※ 再度電源または電源を押すと、運転が停止します。

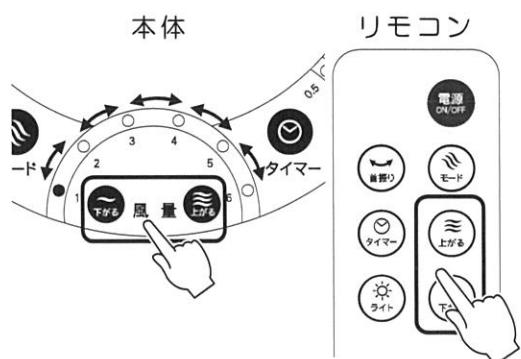
風量を調節する

6段階の風量からお好みの風を選べます

●本体の / またはリモコンの / を押して、風量を選ぶ

希望の風量を「1」～「6」の6段階から選びます（初期状態は「1」）。

- ・ または を押すごとに、「風量」のパイロットランプが「1 → 2 → 3 → 4 → 5 → 6」の順に1段階ずつ移動します。
- ・ または を押すごとに、「風量」のパイロットランプが「6 → 5 → 4 → 3 → 2 → 1」の順に1段階ずつ移動します。



運転モードを切り替える

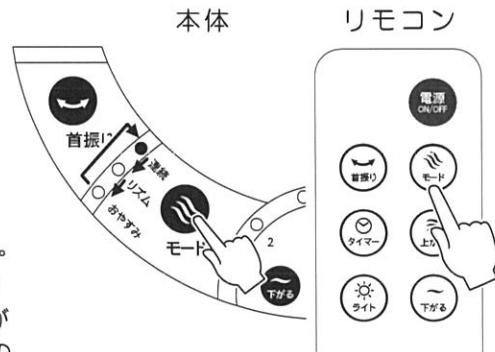
「連続」「リズム」「おやすみ」の3つのモードがあります

●本体の またはリモコンの を押して、運転モードを切り替える

運転モードを「連続」「リズム」「おやすみ」に切り替えます
(初期状態は「連続」)。

- ・ または を押すごとに、「モード」のパイロットランプが「連続 → リズム → おやすみ」の順に切り替わります。
- ・ 「連続」モード：同じ風量で連続して風を送ります。
- ・ 「リズム」モード：風量に変化をつけたリズミカルな風を送ります。
- ・ 「おやすみ」モード：設定した時点の風量で「リズム」モードでの運転を開始し、30分ごとに1段階ずつ風量が下がります。風量「1」まで下がったら、そのままの風量で「リズム」モード運転が続けます。

※「リズム」モード／「おやすみ」モードでは風量が変化して運転しますが、風量ランプは風量を設定した時点のランプが点灯したままとなります。



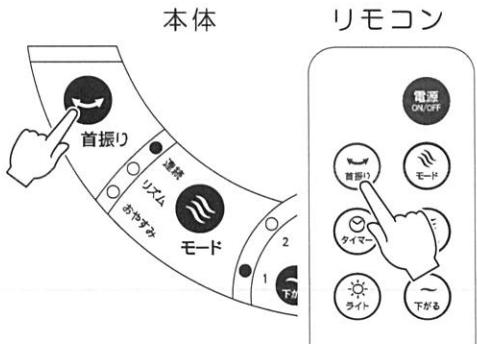
扇風機の使い方

首振り運転にする

●本体の またはリモコンの を押して、首振り運転にする

または を押すと、左右に首振りを開始します。

※再度 または を押すと、首振り運転が停止します。



切タイマーをセットする

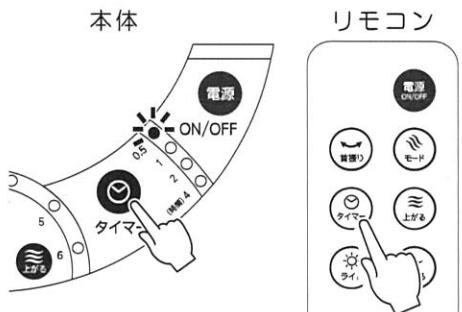
おやすみ時など、自動的に運転を停止させたいときに

● 運転中に本体の またはリモコンの を押して、タイマーをセットする

運転中に  または  を押すと、タイマー「0.5」のパイロットランプが点灯します。自動的に運転を停止するまでの時間を設定します。

※ 風量／モードは、 または  を押した時点の状態が保持されます。

お好みの風量／モードに変更できます（「風量を調節する」と
および「運転モードを切り替える」をご覧ください）。



入タイマーをセットする

おめざめ時など、自動的に運転を開始させたいときに

● 運転停止中に本体の またはリモコンの を押して、タイマーをセットする

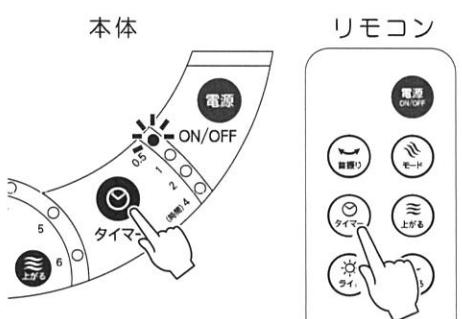
運転停止中に  または  を押すと、タイマー「0.5」／風量「1」／モード「連続」のパイロットランプが点灯します。

自動的に運転を開始するまでの時間を設定します。

※ 初期状態では、風量「1」／「連続」モードが設定されます。

お好みの風量／モードに変更できます（「風量を調節する」と
および「運転モードを切り替える」をご覧ください）。

※ 入タイマー待機中は、風量「1」のパイロットランプが点滅します。



タイマー時間の設定について

切タイマー／入タイマーは、0.5 時間～7.5 時間までの時間を 0.5 時間単位で設定できます。

 または  を押すごとに、「0.5」「1」「2」「4」のパイロットランプが以下の順に切り替わります。

0.5 時間：「0.5」	→ 1 時間：「1」	→ 1.5 時間：「0.5」「1」	→ 2 時間：「2」	→
→ 2.5 時間：「0.5」「2」	→ 3 時間：「1」「2」	→ 3.5 時間：「0.5」「1」「2」	→ 4 時間：「4」	→
→ 4.5 時間：「0.5」「4」	→ 5 時間：「1」「4」	→ 5.5 時間：「0.5」「1」「4」	→ 6 時間：「2」「4」	→
→ 6.5 時間：「0.5」「2」「4」	→ 7 時間：「1」「2」「4」	→ 7.5 時間：「0.5」「1」「2」「4」	→ (消灯)	

※ タイマー表示は、パイロットランプが点灯している数字の合計時間になります。

パイロットランプを消して運転する

おやすみ時など、明かりが不要なときに

● リモコンの を押して、運転中のパイロットランプを消灯する

リモコンの  を押すと、本体操作パネルの「風量」「モード」「タイマー」のパイロットランプを消灯した状態で運転できます。

※ 再度  を押すと、パイロットランプが点灯します。

注意

 はリモコンのみにあります。本体操作パネルからは操作できません。



風向きを調節する

● モーター部を上下左右に動かして、お好みの向きに調節する

モーター部を軽く押さえて、上下左右に動かします。
力ちか力ちと音が出る範囲まで調節できます。



注意

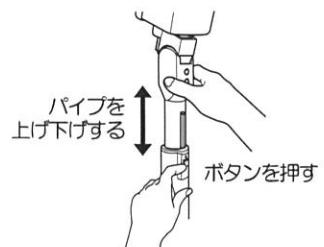
- ◆ 運転中にガードを持って、動かさないでください。羽根がガードに当たって破損し、けがをする原因になります。



高さを調節する

● 高さ調節ボタンを押してパイプを上げ下げし、高さを調節する

片手で支柱後側の高さ調節ボタンを押し、もう一方の手でパイプ部分を上げ下げして、位置を調節します。



使い終わったら

1. 本体の電源 またはリモコンの電源 ON/OFF を押して、運転を停止する

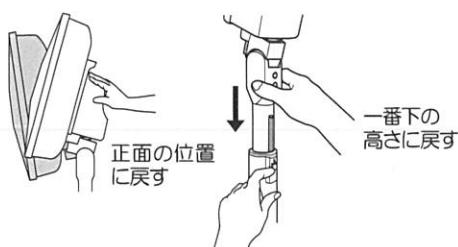


電源 または 電源 ON/OFF を押します。運転が停止します。

2. 電源プラグをコンセントから抜き、ACアダプターを本体から外す

ACアダプターを持ってコンセントから抜き、コネクターを本体の差込口から外します。

3. 首の位置・高さを元に戻す



首の位置と高さを元に戻します。

位置は、「風向きを調節する」にしたがって、正面に合わせます。

高さは、「高さを調節する」にしたがって、一番下に合わせます。

お手入れと保管について

各パーツの取り外し方

お手入れや保管をする前に、以下の手順で各パーツを取り外してください。

1. AC アダプターをコンセントから抜く

AC アダプターを持ってコンセントから抜きます。

2. AC アダプターを本体から外す

AC アダプターのコネクターを本体から外します。

3. リモコンから電池を抜く

詳細は p.4 「電池の取り替え方」をご覧ください。

△注意

保管する際は、必ずリモコンから電池を取り出してください。電池が液もれすることがあります。

4. ガード・羽根を、取り付け時と逆の順序で取り外す

詳細は p.7 「ガード・羽根を取り付ける」をご覧ください。

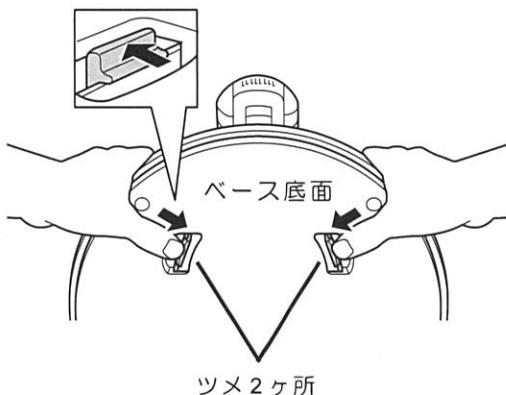
△注意

ガード・羽根を取り外したら、ガード留めナットはモーター軸に取り付け、失くさないようにしてください。

5. 支柱をベースから取り外す

支柱とベースを支えながら横向きに寝かせます。

ベース底面にある2ヶ所のツメを外して、支柱をベースから外します。



お手入れ

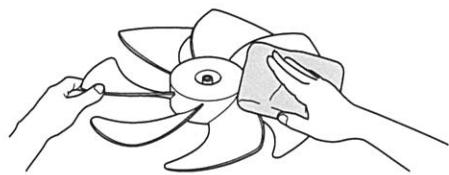
！注意

- ◆ お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- ◆ 本体を丸ごと水につけたり、丸洗いは絶対にしないでください。また、本体や操作パネルに水をかけたりしないでください。感電・ショート・火災・故障の原因になります。
- ◆ 研磨剤入り洗剤・磨き粉・たわし・ナイロンや金属製のたわしは使用しないでください。表面を傷つける原因となります。
- ◆ 台所用中性洗剤以外の洗剤、シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。表面を傷つける原因となります。

● 支柱・ベース・羽根

やわらかいふきんを水またはぬるま湯に浸して固く絞り、汚れを拭き取ってください。

汚れがひどいときは、台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯にふきんを浸して固く絞り、汚れを拭き取ってください。



● モーター部

掃除機でほこりを吸い取ってください。

モーター軸の汚れは、やわらかいふきんで拭き取ってください。

！注意

モーター部にほこりが多量に付着していると、異常音・振動・モーターの過熱の原因になります。

保管方法

● 各パーツをダンボールにしまう

！注意

保管には、本製品が入っていたダンボール、発泡スチロールやポリ袋などの梱包資材を使用します。
開梱したら、ダンボールや梱包資材は捨てずに保管しておいてください。

1. p.12「各パーツの取り外し方」にしたがって、本体の各パーツを取り外します。

2. p.13「お手入れ」にしたがって、各パーツをお手入れします。

※ 保管する際に、必ず、各パーツのお手入れをしてください。

※ モーター軸は汚れをやわらかいふきんで拭き取り、さび防止のためにミシン油を薄く塗ってから保管してください。

3. お手入れした各パーツを、お買い上げ時に入っていたとおりにダンボールに収納します。

4. 収納し終わったら、湿気の少ない所に保管します。

故障かなと思ったら

以下のようなときは、故障ではない場合がありますので、修理を依頼される前にもう一度ご確認ください。
それでも不具合が解消しない場合は、サポートセンター（03-5413-6125）にご連絡ください。

こんな時は	原因	対策
羽根が回らない	ACアダプターが抜けていませんか？	ACアダプターをきちんと差し込んでください。
	ACアダプターのコネクターが本体から外れていませんか？	ACアダプターのコネクターを本体のコネクター差込口にきちんと差し込んでください。
	スピナーナーがゆるんでいませんか？	羽根をスピナーナーでしっかりと取り付け直してください。
羽根は回るが異常な音がする	スピナーナーがゆるんでいませんか？	羽根をスピナーナーでしっかりと取り付け直してください。
	ガードがしっかりと固定されていますか？	前ガードのツメを後ガードに確実にはめ込んでください。
風量が変化するときの回転音が気になる	風量が一時的に強まるとき、モーターから「ウイーン」「ウォーン」と音がすることがあります。	モーター特有の音で、異常ではありません。
首振りするときの動作音が気になる	首振り運転時に、「カタカタ」「コトコト」と音が一時的に強まることがあります。	首振りモーター特有の音で、異常ではありません。
首振りが一時的に止まる	首振りの角度が両端のとき、一時的に止まることがあります。	首振りモーターが位置を確認するために一時的に空回りしているため、異常ではありません。
リモコンで操作できない	受信部に向けて操作していますか？	リモコンを本体の受信部に向けて操作してください。
	電池は消耗していませんか？	新しい電池を使用してください。
	電池の入れ方（+と-の方向）が間違っていますか？	電池を正しい向きで入れ直してください。
運転が自動的に止まる	タイマーを設定していませんか？	タイマーを解除してください。
破損してしまった	ただちに使用を中止して、サポートセンター（03-5413-6125）へご連絡ください。	

愛情点検



長年ご使用の扇風機の点検！

こんな症状はありませんか？

- ・本体が異常に熱い
- ・コードやACアダプターが異常に熱い
- ・焦げ臭いにおいかずる
- ・コードを動かすと、電源が入らないことがある
- ・その他の異常・故障がある

※ 定期的に「安全上のご注意」や「使用上のご注意」を確認してご使用ください。誤った使い方や長年のご使用による熱・湿気・埃などの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。

※ ACアダプターやコンセントにたまっている埃は取り除いてください。

ご使用中止

故障や事故防止のため、ACアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に必ず点検・修理をご依頼ください。ご自分の修理は危険です。絶対に分解しないでください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示

本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた内容を本体に表示しています。

設計上の標準使用期間

- 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。
また、偶発的な故障を保証するものではありません。



[製造年]※-----
[設計上の標準使用期間] 5年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

保証期間はお買い上げ後1年間です。設計上の標準使用期間とは異なります。

※「製造年」は本体に西暦4桁で表示しております。◀ -

アフターサービスと保証書

保証書（裏表紙）

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
保証書をよくお読みになり、大切に保管してください。

修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には販売店、またはサポートセンターにお問い合わせください。

■ 保証期間中(お買い上げ日から1年未満)の修理

保証書の規定により、無料で修理致します。商品に保証書を添えてお買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

■ 保証期間が過ぎている(お買い上げ日から1年以上)修理

修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料で修理致します。お買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

アフターサービスについてご不明な場合は、サポートセンターまでお問い合わせください。

<サポートセンター>

TEL : 03-5413-6125

FAX : 03-5413-6128

E-mail でのお問合せ : info@aucsale.com

受付時間:午前 10 時～午後 5 時 (土・日・祝祭日、年末年始および弊社指定休業日を除く)

<修理センター>

〒343-0032 埼玉県越谷市袋山 648-5 株式会社オークセール サポートグループ返品・修理センター

サポートセンターからのお願い

- ・通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直しください。
- ・サポートセンターおよび修理センターの電話番号/FAX 番号、住所は予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

仕様

品名 (型番)	siroca エコリビング扇風機 (SLS-1712)		
定格電圧	100V	本体サイズ	幅約 360mm×奥行約 350mm×高さ約 840~1025mm
周波数	50/60Hz	コード長さ	約 1.8m
定格消費電力	20W	生産国	中国
本体重量	約 4.3kg (AC アダプター含まず)		
セット内容	本体×1、AC アダプター×1、リモコン×1、リモコンホルダー×1、取扱説明書 (保証書) ×1		



この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。
海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。